

# LOVE CHUBU

「愛:生きる力」

- 他人を愛し
- 自分を愛し
- 故郷を愛す

もう早、月末となりました。2月の学校だよりから特集してみました。



## ★最終考査「3年学年末考査」!

2月1日(木)・2日(金)は、3年学年末考査でした。時間割は、県立高校入試を意識した順番となっていました。3年生の皆さんにとっては、中部中で受ける最後の定期考査でした。これでまた最終となったものが増えてきました。今回15回目の定期考査ですが、1年生の最初の1学期中間考査から比べると、問題の質や量はどんどん増大していきました。それでも、その度に全力を尽くしてきたことでしょう。まだまだ、卒業までには学んでおかないといけないことはありますが、取りあえずはご苦労様でした。そして現在は、いよいよ県立高校入試に向けて、最後の追い込みに入っています。



## ★ベストを尽くしました「全中スキー大会」!

2月9日(金)から2月11日(日)まで、全国中学校スキー大会の競技が行われました。2月5日(月)に出発してから、現地の秋田県の会場で調整を行っていました。本番では、さすが全国ともなると強者ぞろいで入賞とはいきませんでした。ベストを尽くせたようです。長い間ご苦労様でした。



## ★色々な仕事を知るために「ようこそ先輩」!

2月13日(火)の午後からは、1年生の皆さんが「ようこそ先輩」ということで、中部中出身のお二人の方を講師としてお招きし、色々な仕事について知る機会を得ました。講師の一人目は、山内辰朗さんで佐々木先生と同級生の方です。市内で薬局店を営まれており、地域の企業の活性化にも努力されています。パワーポイントを使って、仕事の内容や信念などをユーモラスにお話ししていただきました。そして、講師の二人目は、花田佳奈さんで昨年に教育実習生として来られていました。現在、同志社女子大学専攻科に在籍で、ピアノをされています。昨年は日本ピアノ教育連盟オーディション全国大会で最優秀賞、つまり全国1位に輝いたそうです。その素晴らしいピアノ演奏もしていただき、そのやりがいなどについてお話ししていただきました。お忙しい中でしたが、お二人ともありがとうございました。生徒の皆さんは、とても貴重な経験ができました。



## ★共感的理解で「教育相談週間」!

2月13日(火)からは、今年度3回目となる教育相談週間でした。今回は、次年度に向けて人間関係面での生徒の皆さん一人ひとりの気持ちの把握に努めることが中心となります。その為、先生方は一切の批判や評価をしないで、理解に努めていました。もし理解が困難な場合であっても、謙虚に尋ねていくなど、生徒の皆さんの気持ちや考えを受けとめていくようにしました。実際には、表面的な現象の底流にある生徒の皆さんの気持ちや考え方を、先生方はありのままに受けとめ、その過程で生徒の皆さんが心を開き、自分で自分の気持ちを整理し、新しい行動を生んでいくようにしなければいけません。なぜなら、次年度新しい環境に自らが馴染んでいくため、最終的には生徒の皆さんが自分で思考・判断し、行動できることを期待しているからです。



## ★4月が待ち遠しい「入学説明会」!

2月15日(木)の午後から、平成30年度の新生の皆さんと保護者の皆様に向けての入学説明会を行いました。自分(校長)は、教育指針を「愛:生きる力」とし、「LOVE CHUBU」を愛言葉としていることを話しました。その後は、生徒会執行部の皆さんが学校生活等について、各部活の部長さんが部活動について説明をしました。やはり、教員が話すよりは、先輩となる皆さんの話がより分かりやすい感じでした。その他のことは教員が補足説明を行いました。前回の体験入学でも思いましたが、今回の説明もしっかり聞いている6年生の皆さんの様子を見ると、4月の入学が楽しみで待ち遠しく感じます。



## ★ほぼ活動終了「PTA実行委員会」!

2月21日(水)に、今年度3回目のPTA実行委員会が開催されました。今後は広報委員会のゆめ通信発行を残すのみとなり、ほぼ今年度のPTA活動は無事に終了しました。この実行委員会も、今年度からは年3回と昨年よりも回数を減らすなど、PTA活動においても業務軽減がなされてきました。その分、一回一回の行事について実のある内容となり、充実していたと思われまます。これもひとえに保護者の皆様のご協力があればこそです。ありがとうございました。



## ★色々な助言を「家庭・地域・学校協議会」!

2月27日(火)に、今年度3回目の家庭・地域・学校協議会が開かれました。今回は、学校評価結果の分析をお知らせして、協議会委員の皆様から、「親子会話を促進するには協働的作業を促進するとよい」とか「地域を誇りに思うには地域の楽しさを知ったり体験させるとよい」といった助言をしていただけました。家庭や地域では色々なことに情報網をはり、色々なことに協働していくという姿勢を持てるよう、学校づくりをしていかなくてはならないと、改めて感じました。協議会委員の皆様、1年間ありがとうございました。

